



釧路を夕張にさせない ために

2007年9月21日

釧路公立大学 講師 下山 朗

1



報告者について

専門: 財政学、地方財政

メインテーマ: 地域経済と自治体の役割

研究対象

- ・市町村合併と行財政効率化について
- ・自治体の施設建設が地方財政に与える影響
- ・地方自治の観点からみる税源移譲のあり方
- ・高等教育と経済格差について etc

2



報告の流れ

- 財政再建団体の定義
- 夕張市の経済・産業構造
- 夕張市の財政構造～夕張市の財政構造はどこが問題だったのか？～
- 釧路市の財政状況
- 今後の展望, 改革への提言

3



1. 財政再建団体の定義

- 2007年3月6日を持って財政再建団体認定

財政再建団体とは？

地方財政再建促進特別措置法(再建法)に基づき、赤字額が標準財政規模の5%(都道府県)または20%(市区町村)を超えた破綻状態にあり、総務大臣に申請して指定を受けた地方自治体のことをいう。

- 正式には「準用財政再建団体」とよぶ。

4

2. 夕張市の経済・産業構造

夕張市の歴史

夕張市はかつて空知炭田の中核をなし、「炭都」とよばれ、人口12万人、石炭出産400万トンを誇っていたが、その人口は1万2000人台まで減少(図1)。

夕張市の現在の人口構成は、きわめて特異であり、高齢者割合は **全国1位の40.2%**

(ちなみに若年者人口も最低の7.4%)。

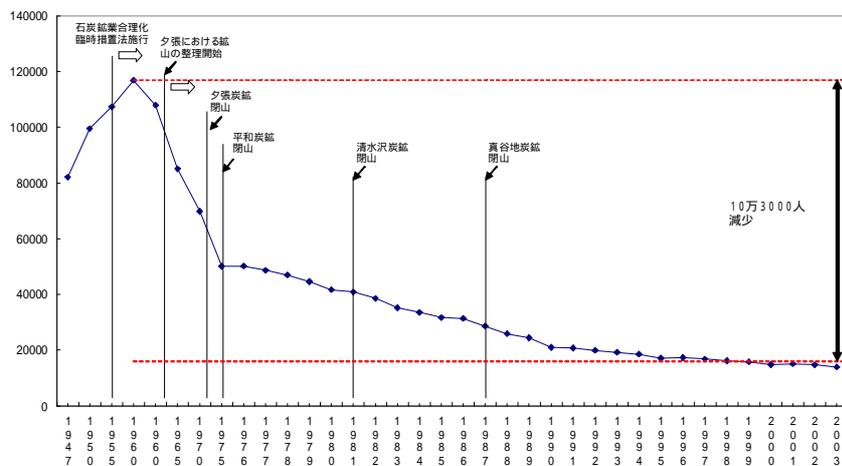
生活保護率は **2.53%** となっている。

札幌から1時間半程度の距離にあるが、市面積の92%は林野である。

5

2. 夕張市の経済・産業構造

図1 夕張市の人口推移と炭鉱の閉山



6

2. 夕張市の経済・産業構造

～ 産業の状況・推移～

表1 夕張市の産業別人口の推移

	1985年		1990年		1995年		2000年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
第一次産業	1,124	8.2	1,043	12.1	990	13.1	844	13.2
農業	865	6.3	854	9.9	889	11.8	804	12.6
林業	259	1.9	189	2.2	100	1.3	40	0.6
漁業		0.0		0.0	1	0.0		0.0
第二次産業	5,857	42.7	2,265	26.3	1,867	24.7	1,536	24.0
鉱業	3,608	26.3	104	1.2	10	0.1	7	0.1
建設業	955	7.0	1,103	12.8	899	11.9	707	11.0
製造業	1,294	9.4	1,058	12.3	958	12.7	822	12.8
第三次産業	6,721	49.1	5,296	61.6	4,699	62.2	4,022	62.8
電気・ガス・熱供給業・水道業	141	1.0	100	1.2	84	1.1	58	0.9
運輸・通信	904	6.6	600	7.0	468	6.2	354	5.5
卸売・小売・飲食	2,119	15.5	1,618	18.8	1,406	18.6	1,041	16.3
金融・保険業	239	1.7	150	1.7	108	1.4	81	1.3
不動産業	17	0.1	9	0.1	17	0.2	18	0.3
サービス業	2,627	19.2	2,245	26.1	2,088	27.6	2,061	32.2
公務	674	4.9	574	6.7	526	7.0	409	6.4
その他		0.0		0.0	2	0.0		0.0
総数	13,702	100.0	8,604	100.0	7,556	100.0	6,402	100.0

出所：夕張市「夕張の概況説明(平成18年度)」。

2000年には、第1次産業が13.2%、第2次産業が24%、
第3次産業が62.8%。
1985年と比較すると 第2次産業の落ち込みが著しい。

表2 夕張市の観光
開発事業の生成と発展

1970年代後半 観光開発事業へ取り組み 観光資源は乏しい(自然・温泉・遊戯等)		
1983年	石炭の歴史村 全面オープン 博物館は1980年、アドベンチャーファミリー(遊園地)等が1983年6月に完成	観光政策
1984年	Mtレースイ国際スキー場 オープン	
1985年	めろん城 開設	勃興期
1986年	メロンブランドの製造・出荷 3月に経済同友会賞「美しい都市づくり賞」 ゆうぱりホテルシューパロ オープン	
1988年	松下興産、Mtレースイスキー場を買収	観光政策
1991年	ホテルMtレースイ竣工	転換期
1992年	松下興産、ホテルシューパロ 買収	
1996年	ホテルシューパロ、再び市に売却 市は7月にリニューアルオープン バブル崩壊、スキー人口の減少などにより利用者数減少	観光政策
2000年～	郷愁の丘ミュージアム建設	苦境期
2002年	Mtレースイスキー場、ホテルMtレースイ、市に売却	

出所：横山純一
(2006)「夕張市の
財政問題」自治総
研」336号、pp7-11
参照。



3. 夕張市の財政構造

～赤字の実情と推移～

表3 夕張市の実質赤字の推移

単位:億円

		2001	2002	2003	2004	2005
市	普通会計	15.1	21	32	38.1	40.6
	水道会計	-0.9	-1.1	-1.2	-1	-0.5
	病院会計	25.8	29.4	32.2	35.9	39.4
	観光会計	79.6	84.5	100.8	123.1	144.7
	その他特別会計	18.9	22.1	25.5	28.3	33.1
合計		138.5	155.9	189.3	224.4	257.3

出所:「夕張市の財政運営に関する調査」より作成

普通会計だけでみても、

2001年度現在で15.1億円 = 実質収支比率 -25.8%

9



3. 夕張市の財政構造

～夕張市の様々な財政指標～

表4 実質赤字の要因(道調査、最終報告より)

総括的事項	市財政の許容範囲を超えた財政支出 収入の大幅な減少への対応の遅れ 財務処理手法の問題
普通会計	公債費が多額 人件費が多額
病院事業会計	患者数の減少 病床利用率の低下 医師を除く一部の医療職職員の給与の高さ
観光事業会計	観光事業の不振と改革の遅れ 運営経費の赤字 第3セクターに対する多額の観光施設管理委託
宅地造成事業 会計	土地の販売不振 土地の取得・造成に係わる元利償還金の累積

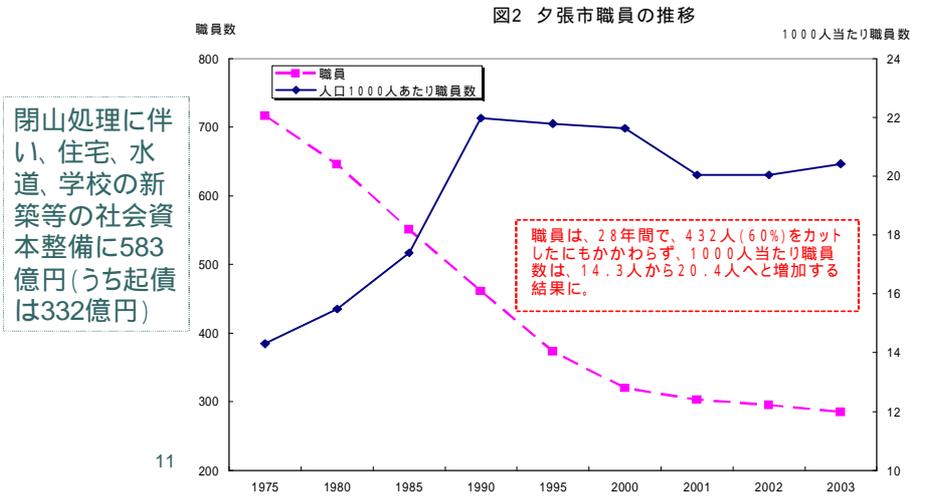
10

出所:「夕張市の財政運営に関する調査」より作成

3. 夕張市の財政構造

～夕張市の財政構造はどこが問題だったのか？～

炭鉱閉山後の処理負担と行財政のスリム化の遅れ(図2)



3. 夕張市の財政構造

～夕張市の財政構造はどこが問題だったのか？～

観光・リゾート開発とその後の費用負担
 ホテルシュエパロの買取(20億円)、レースイリゾートの買取(26億円)等

不適切な会計処理(図3)
 特別会計、一般会計間の不適切な会計処理
 典型的な自転車操業・・・釧路市も一部同様の手続き？

国の行政改革の地方への転嫁(表5)
 地方交付税の縮小・廃止が行われる

表5 地方交付税額の推移

単位:百万円

1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
7,296	7,145	7,048	6,988	6,801	5,970	5,368	4,982	4,588

12

3. 夕張市の財政構造

～夕張市の財政構造はどこが問題だったのか？～

図3 夕張市の財務処理手法のイメージ

特別会計等の別会計の資金不足が毎年1億円発生すると想定した場合

一般会計		歳入		歳出	
平成15年度					
平成14年度		歳入	諸収入	歳出	貸付金 3億円
平成13年度		歳入	諸収入	歳出	貸付金 2億円
					1億円

出所:『夕張市の財政運営に関する調査』より作成

特別会計		歳入		借入金	
平成15年度				借入金	
平成14年度		歳入	借入金	歳出	償還金
平成13年度		歳入	借入金	歳出	
					2億円

出所:『夕張市の財政運営に関する調査』より作成

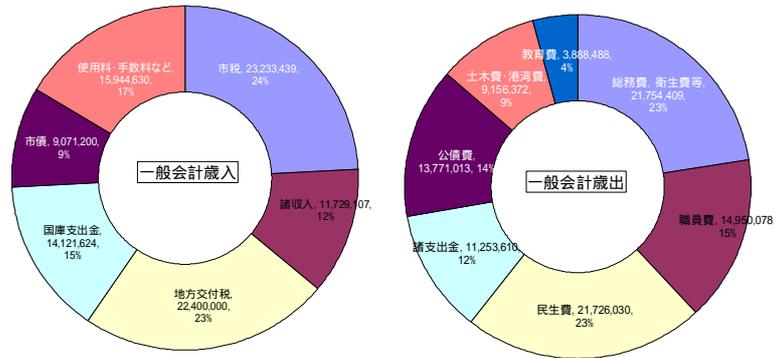
3. 夕張市の財政構造

～夕張の事例からの教訓～

- A) 財政赤字のディスクロージャーの遅れ
議会も住民も認識不足に
- B) 観光事業など経営センスが必要なものに手を出すことの困難さ
公的部門は弾力的には動けない？
第3セクターに関しても怪しいのでは？
- C) 国からの補助金(地方交付税交付金)に頼っている構造のモロさ
独自財源を少しでも増やす

4. 釧路市の財政状況

図4 平成19年度予算について



15

釧路市HP 平成19年度予算の概要より作成

4. 釧路市の財政状況

～ 新聞報道: 自治体の財政について ～

○2007年1月1日～2007年8月26日の日経新聞の記事
(キーワード: 釧路市 財政)・・・ 16件の記事

6月16日 朝刊; 地方財政健全化法成立、道内自治体に
抜本策迫る、目立つ「連結赤字」

「地方財政健全化法が十五日に成立し、全国でも財政悪化が
際立つ道内自治体は抜本的なスリム化を迫られる。道内では
病院事業など「子会社」に多額の赤字を抱える市町村も多い。
(中略)新法で採用される指標の一つ、連結実質収支比率。日
本経済新聞が〇五年度の道内市町村決算から試算したところ、
赤字だったのは全体の一七%の三十団体。」

釧路市: - 28.7% …… 早期是正措置の対象である
「財政健全化団体」の可能性!

16

4. 釧路市の財政状況

～ 財政指標をみる～

図5 経常収支比率と一人当たり地方債残高の推移

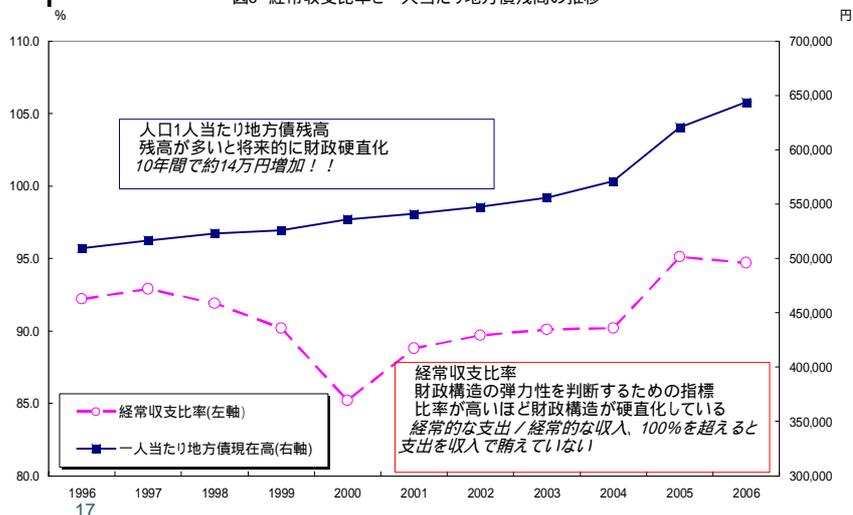
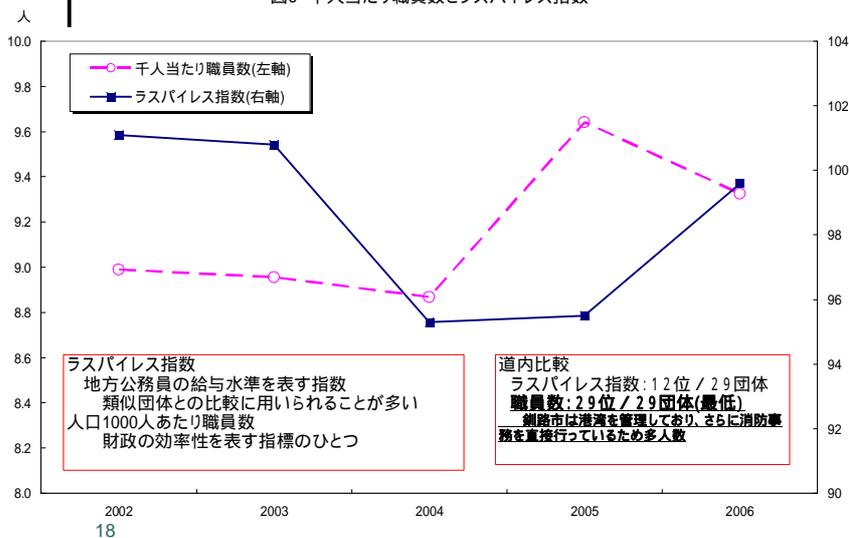


図6 千人当たり職員数とラスバイレス指数



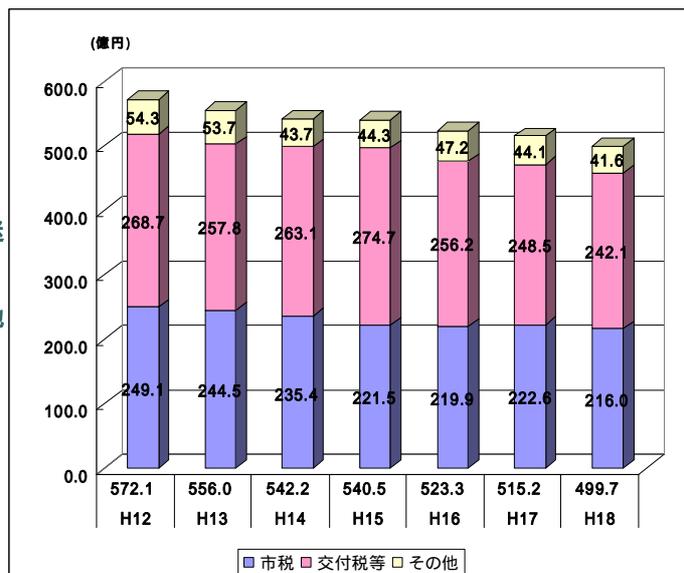
4. 釧路市の財政状況

～時系列の推移～

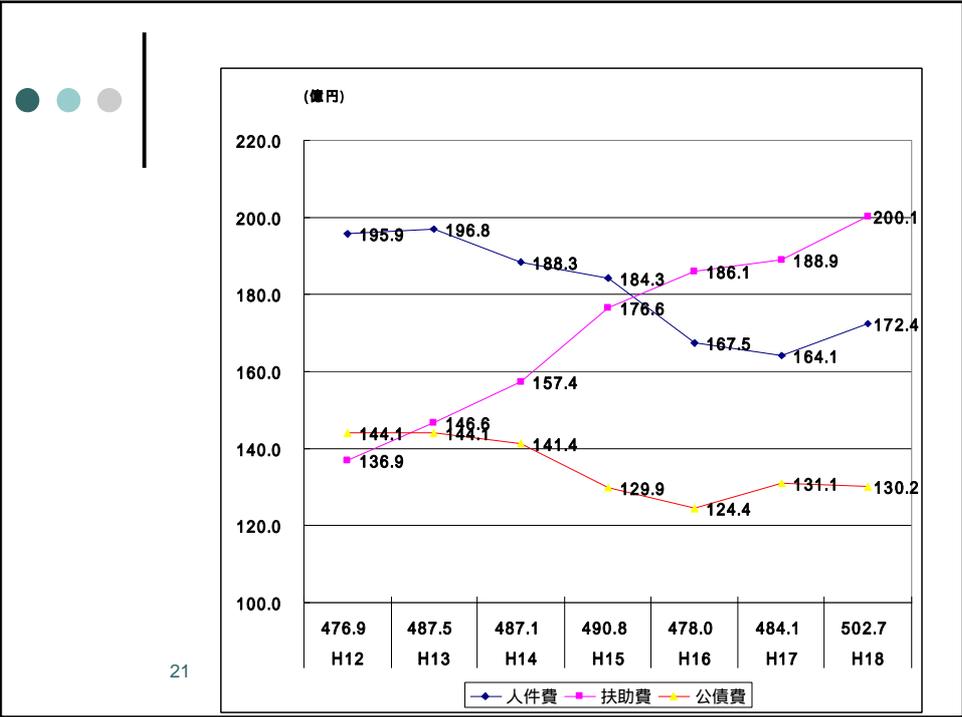
	【歳入】		【歳出】	
	2000年	2005年	2000年	2005年
歳入:	572億円	500億円	人件費	196億円 173億円
市税:	249億円	216億円	公債費	144億円 130億円
主に、市民税、固定資産税の減少			扶助費	34億円 50億円
地方交付税 交付金:	269億円	242億円	その他	特別会計への繰出金増

19

市税収入の減少…
(33億円)
市民税 景気低迷
等の影響による減…
(11億円)
固定資産税 土地
の下落、新築建物の
減少等による減…
(16億円)
地方交付税の削
減…269億円 242
億円(27億円)



20



21

4. 釧路市の財政状況

～ 特別会計について ～

- 病院、下水道、魚揚場等を中心に赤字体質。
- その他、土地開発公社などの累積債務、一般会計からの補助金の金額も、かなり大きな値に！！ 諸支出金？

所有している土地が利用されていない！
 平成16年度末の簿価総額 = 78億8900万円
 うち10年以上保有額: 77億3500万円

- 市の支出の多くを占めるため、これらの経営改善の必要性！（詳細は5節）

22

	純損失	累積欠損金
病院事業	6,874万円	13億2,850万円
原因	患者数の減少、利用病床数の低下	
展望	他医療機関との役割分担 高度医療機械整備の必要	

	純利益	累積欠損金
下水道事業	11億5,891万円	65億7,661万円
原因(純利益)	職員費、内部管理費、支払利息の節減といった経営努力	
展望	施設の老朽化 改修の必要性 多額の累積債務 金利負担 未納対策 受益者負担の強化	

	純損失	累積欠損金
市設魚揚場事業	2億6,325万円	41億1,470万円
原因	漁獲水揚げ高がピーク時の1/10 国際的な漁業規制	
展望	外来船の誘致 地元水産加工業の振興	

23 「平成17年度 釧路市公営企業会計決算審査意見書」より作成

4. 釧路市の財政状況

～北海道内他都市との比較～

道内都市 財政指標ランキング

ワースト	財政力指数	経常収支比率	一人当たり地方債残高
1	歌志内市	夕張市	網走市
2	三笠市	歌志内市	夕張市
3	赤平市	赤平市	歌志内市
4	夕張市	三笠市	留萌市
5	美唄市	小樽市	紋別市
		芦別市	

釧路	11位 / 35都市	24位 / 35都市	16位 / 35都市
----	------------	------------	------------

24

4. 釧路市の財政状況

～夕張市との比較～

財政状況の比較

夕張市と比較して、財政規模も大きく、財政力指数、
経常収支比率も安定的

人件費部分が小さい

財政構造の比較

諸収入は夕張市と同様大きな割合。貸付金元利
収入は近年低下傾向にあるが、代わりに公営企
業貸付金元利収入が伸びてきている

こういった個々の統計的に見られる“異常値”の
検証(ディスクロージャー)が必要。

まだ隠れた赤字がある???

25

4. 釧路市の財政状況

～今後の見通し～

- 歳入削減、特に地方交付税の削減は避けられない。
今年度、当初見通しより10億円減
- いかに歳入を増やすか？ 独自財源？
- 歳出の削減は避けられないが・・・
給与削減も必要であっても定数管理が先？
その他の歳出の抜本的な改革(聖域を作らない)
- 基金残高の不足 予算を組むための困難
- 病院等の特別会計の実態の不明瞭
赤字額を明らかにする必要
経営改善、黒字化を目指す 利用者負担

26



5. 釧路市改革への提言

～ 釧路市の現在の取組 ～

- 平成19年度以降毎年50億円程度の財源不足

集中改革プラン

事務事業の見直し	20億円
総人件費の抑制	10億円
アウトソーシングの推進	10億円
その他の見直し	10億円

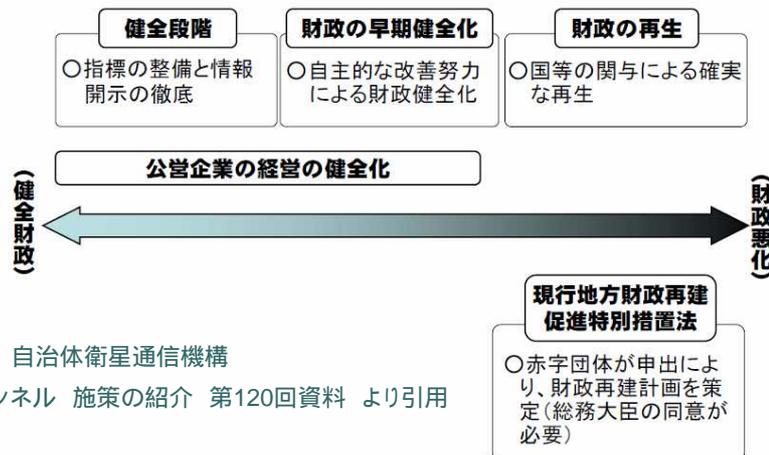
交付税の算定不足等で さらに25億円程度の財源不足(記事2)

27



5. 今後の展望

2007年6月:「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定



財団法人 自治体衛星通信機構

自治チャンネル 施策の紹介 第120回資料 より引用



地方公共団体の財政の健全化に関する法律

○ 新しく用いられる4指標

実質赤字比率

連結実質赤字比率

「特別会計を含む全会計の赤字額が収入に占める割合」

実質公債費比率

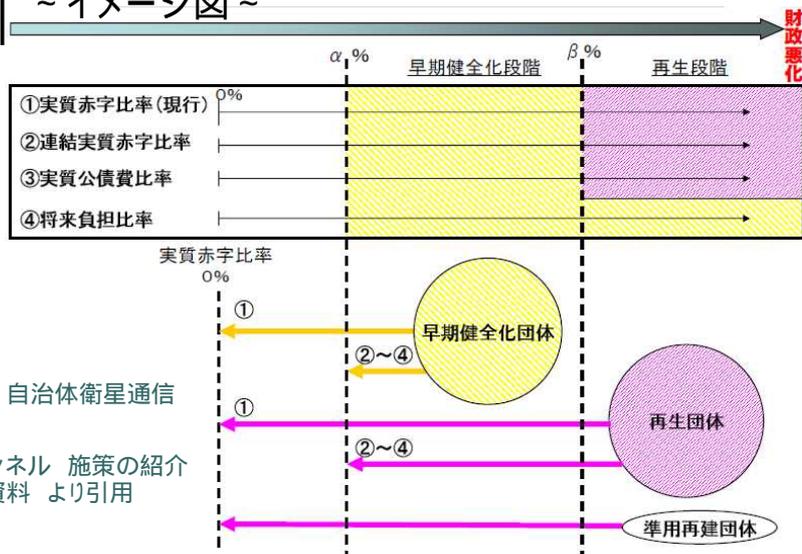
将来負担比率

「第3セクターや地方後者等も含めた自治体が将来に負担する債務の大きさの割合」

29



地方公共団体の財政の健全化に関する法律 ～イメージ図～





地方公共団体の財政の健全化に関する法律

- これらの指標を用いた場合釧路市はどのようになるのか？

、 の値次第であるが…
現状では、早期健全化団体入りの可能性は高い

解決策

特別会計、第3セクターの赤字と経営改善策を早急に！ 市民サービスにも影響を与えるが、もはや人件費といったレベルでは済まされない

31



5. 釧路市改革への提言

チェック機能 自治意識
会計情報の透明性 財政への理解,隠し借金??
ランニングコスト意識 サービスはタダではない
公共サービスの見直し 聖域(福祉等)にもメスを!
基幹産業の育成(再生?) 漁業、観光?
地域固有の問題をどうする? 病院、魚揚場、下水道、土地開発公社 等
徴税力強化 未納滞納を防ぐ
定数管理の適正化 合併の恩恵を享受する

32